

◆総務健康常任委員会◆

日程

令和6年10月29日

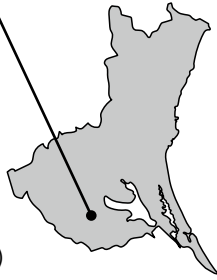
視察先

茨城県つくばみらい市  
きらくやまふれあいの丘

福祉の拠点整備に対する知識と理解を深めるため、「すこやか福祉館」と「世代ふれあいの館」など複合施設がある茨城県つくばみらい市の現地視察を行いました。

茨城県つくばみらい市

世帯数  
22,827世帯  
人口  
53,502人  
面積  
79.16km<sup>2</sup>  
(令和6年10月1日現在)



きらくやまふれあいの丘の「すこやか福祉館」と「世代ふれあいの館」など、子どもからお年寄りまで楽しく過ごせる複合施設の現在の状況などを視察しました。

「すこやか福祉館」は入浴施設、食堂、カラオケ大広間、デイサービスセンター、社会福祉協議会などを配備し、「世代ふれあいの館」は350人収容ホールや会議室などが配備されています。

築20年経過後から、修繕箇所が増加し、修繕費が高み、また、アスレチック施設撤去により、ファミリー層の利用者が減少したとのことでした。

その後、令和2年には、きらくやまプロジェクトチームが発足し、利用促進の新しい取り組みとしてバーベキュー場、大型遊具、フリーWi-Fiなどが設置され、再びファミリー層の利用が増加している状況です。

吉川市では、「吉川市庁舎跡地福祉の拠点整備基本構想」を進めており、福祉の拠点整備に対する知識と理解を深め、吉川市の現状を踏まえ

今後の議会活動に役立てたいと思います。



施設の視察を行う委員

視察を行いました

◆こども教育常任委員会◆

日程

令和6年10月29日

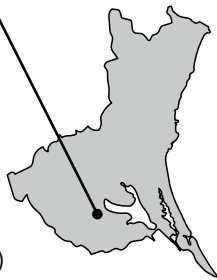
視察先

茨城県牛久市  
・コミュニティ・スクールについて  
・うしく放課後カッパ塾・土曜カッパ塾について

学校と地域住民との連携の先進地であり、市内全校にコミュニティ・スクールを導入している茨城県牛久市の行政視察を行いました。

茨城県牛久市

世帯数  
38,837世帯  
人口  
83,806人  
面積  
58.92km<sup>2</sup>  
(令和6年10月1日現在)



牛久市における学校運営協議会制度と地域学校協働活動の一体的推進に向けた取組を視察。牛久市では、これからの学校と地域の連携には、共通の目標に向かって学校と地域が一体となつて協力することが重要と認識しており、そのためには保護者・地域住民等も教育の当事者になることで、責任感を持ち、積極的に子供の教育に携わるようになることが不可欠との認識でした。

その地域とともにある学校に向けて、学校運営協議会委員に学校教育のビジョンを共有・理解していただくために実際の授業を観ていただき、学校の現状、子供たちの姿を教師とともに語りあつてきたことが相互理解を深め、保護者や地域住民が当事者になつていったのだと感じました。

その結果として、学校運営協議会と地域学校協働活動の連携があり、子供たち自ら防災マップを製作する防災探検隊、地域の祭り等の企画から運営まで子供たちが主体的に行つた地区交流会、放課後の